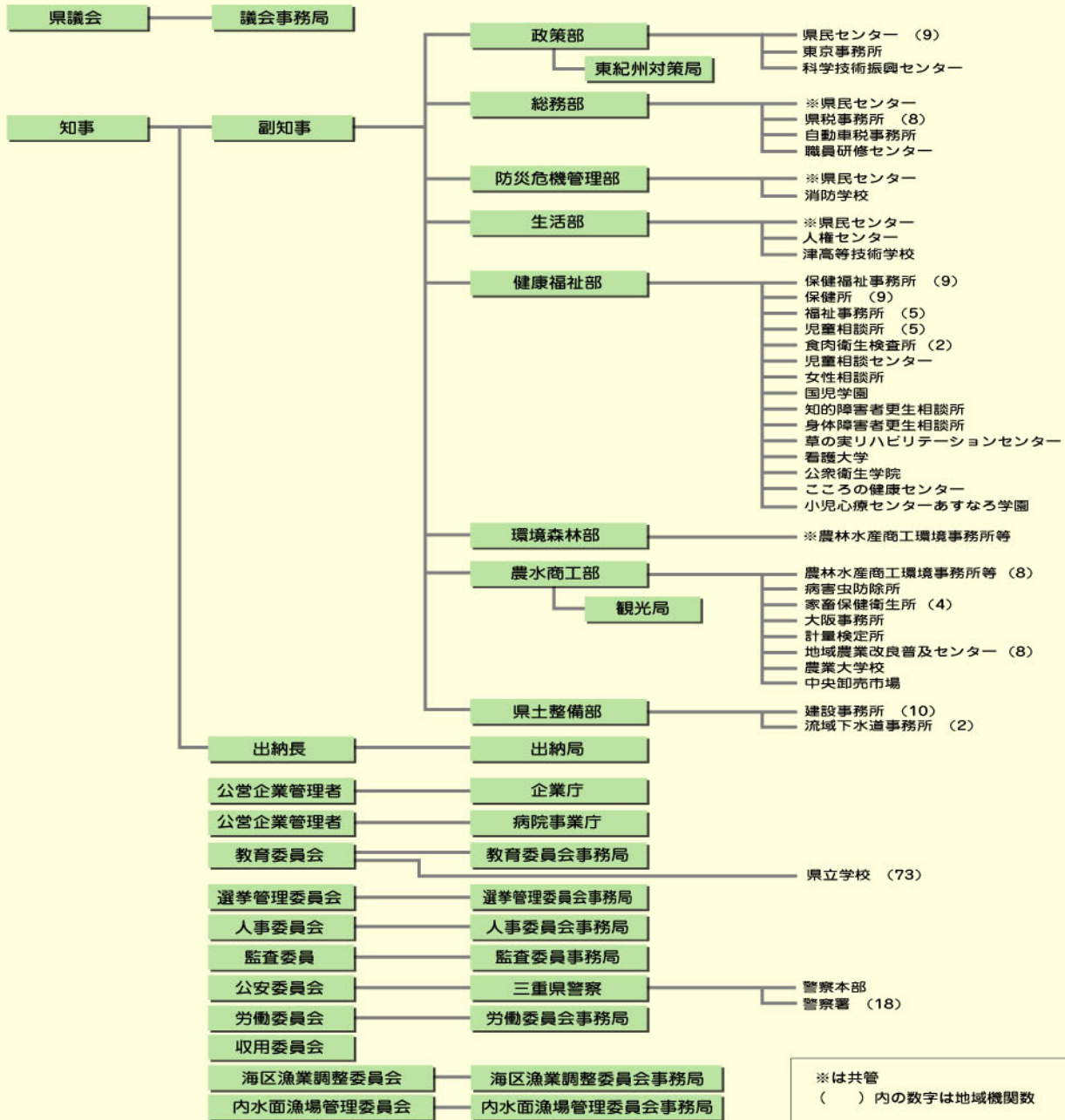


平成19年度組織一覽



今後の課題



●ISO14001事務局
総務部人材政策室

三重県では、県民のみなさんにISO14001をはじめとする環境活動の結果をお知らせするため、平成14年度から「環境報告書」を発行しています。

環境報告書は、環境省のガイドラインに基づき作成していますが、本年6月に改訂されました。この「環境報告ガイドライン(2007年版)」では、新たに「環境に配慮した投融資の状況」や「生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況」等が加わり、これらについては「トピックス」として掲載することにより対応しています。

環境省、(財)地球・人間環境フォーラム主催による「第10回環境コミュニケーション大賞」での講評(p.30)や第三者コメント(p.33)にもありますように、ISO14001とISO14001以外の環境取組との関係や実績をわかりやすく説明していくことが今後の課題と考えています。

三重県庁ISO14001は、平成19年度、対象組織を拡大し、より多くの機関に環境活動を展開して(扇本みどり、北岡寛之、福永和伸) います。

環境をよくするためには職員一人ひとりの環境マインドの向上が不可欠であるため、18年度から階層別職員研修を実施しているほか、19年度は各種研修にクイズやゲームを取り入れ興味を惹くような工夫も行っています。

今後とも、ISO14001をはじめとする環境活動をさらに推進するとともに、県民のみなさんにその結果をわかりやすく報告していきたいと考えていますので、本報告書のアンケートや三重県のホームページの「県民の声」などをご利用いただき、ぜひご意見お聴かせくださいますよう、よろしくお願い致します。